

豊のくに けいちく

京築まるごとナビ
<http://www.keichiku.info/>

春のけいさく
 自然体験！
 自然の恵み！

はるか仰ぎ見る豊北の峰
 かつて山伏たちはここで
 厳しい修行に挑んだ
 その聖地に今も伝わる
 祈りの文化
 人々はそれを松会と呼ぶ
 神の巡幸と 豊作を願う
 「お田植え祭り」
 命の誕生を祈る
 「幣切り神事」
 古の祭りは
 今も人々の心をつなぐ
 山は生命の源として水を生み
 水は里を潤し 五穀を育て
 多様な環境をつくる
 やがて水は海に注ぎ
 豊かな恵みをもたらす
 命は自然の循環に支えられる
 自然に挑み 学び
 その恩恵に感謝し
 そして人は自然に
 生かされていることに気付く
 自然に遊び 守られ
 人は生きる

■エコロジーを象徴する祭り、松会とは

松会とは豊前修験道独特の祭礼として、等覚寺(荻田町)、求菩提山(豊前市)、松尾山(上毛町)に今も伝えられ、春に五穀豊穡、国家太平を祈る神事です。祭りは神輿の巡幸に始まり、色衆による田行事として「お田植え神事」、刀衆による刀行事である「鉞舞」「薙刀舞」、そしてこれらに従える盛一膳による「幣切り」行事でクライマックスを迎えます。「お田植え神事」は田打ち、田鋤といった田植えの準備や田植えの所作などを松役と呼ばれる人たちが面白おかしく演じ、張子の牛が登場すると会場は笑いに包まれます。「幣切り」行事は等覚寺のみに伝えられていて、祭りの象徴である松柱に登った施主、盛一膳が頂上に供えられた御幣を切り落とし、切り口でその年の豊凶を占ったと言います。松会は山伏と里人をつなぐ祭りで、豊前修験道の信仰の形を表す優れた祭礼として評価され、その始終を伝える「等覚寺の松会」は国の重要無形民俗文化財に指定されています。

Vol.003 2011.春

京築応援団便り
 豊のくにけいちく

発行：京築応援団事務局（福岡県広域地域振興課内）
 企画編集：豊の国海幸山幸ネット
 問い合わせ：福岡県広域地域振興課／〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号
 TEL.092-643-3178 / FAX.092-643-3164 / E-mail: koiki@pref.fukuoka.lg.jp

上毛町のうまいものぎっしり 道の駅しんよしとみ



このコーナーでは
 京築地域での
 直売所や道の駅
 情報をお届けします。

豊前方面から国道10号線を上毛町に入ると、間もなく道沿いに見えてくるのが道の駅「しんよしとみ」です。

物産館には新鮮野菜や豆腐、海幸山幸のお弁当など、上毛町の特産品が所狭しと並び、中でも美味しいお米がとれる土地柄とあって、ロールケーキやクッキー、マフィンなど米粉を使った製品も豊富に揃っています。

そして、この春、そんなバラエティー豊かな米粉製品に、ユニークな「こうげ愛バーガー」が加わりました。

上毛町産米粉を100%使用したパンズはふっくらモチモチ、トマトやレタス、キュウリなど地元産野菜と、地域で長く愛されるからあげ店「聖林(ハリウッド)」のジューシーなからあげをたっぷり挟み込んだ味もボリュームも文句無しの一品です。

農家の皆さんの愛、村のパン屋さんの愛、からあげ屋さんの愛が融合して誕生した「こうげ愛バーガー」は、上毛町の良いものを伝えたいという地元の人々の熱い思いと「上毛愛」がぎっしりと詰まった、最強のご当地バーガーなのです。

レギュラーサイズは1個300円、ラージサイズは500円。パンズは「愛バーガー」というだけあって、かわいいハート形をしています。

道の駅は、奈良時代の豊前国上三毛郡役所跡の大ノ瀬官衛遺跡が隣接しており、春には一面の菜の花、秋には満開のコスモスが咲き誇り、訪れる人の目を楽しませます。

菜の花の見頃は4月上旬とのこと。「こうげ愛バーガー」片手に、黄色い菜の花の絨毯の中で春の一日を楽しんでみてはいかがでしょうか。



【問い合わせ】
 道の駅
 しんよしとみ

■場所

〒871-0902
 福岡県築上郡上毛町大字大ノ瀬304-1

■営業時間

●8:00~18:00
 ●8:00~19:00(期間:7月~9月)
 ※12月31日~1月1日は休み

■連絡先

TEL0979-84-7077
 FAX0979-84-7088



No.003

スイート コーン

県内有数のスイートコーンの生産地を誇る京築では、メロンより甘く糖度が17~18度の「スイートコーン」が育っています！直売所での販売や「ゆうパック」の宅配が大人気！6月には「スイートコーンフェスタ2011」が開催される。生で丸かじりでも、蒸したり、焼いたりジューシーな味わいをお楽しみください！



【問い合わせ先】
 ○JA 福岡豊築 TEL.0979-82-5559

食お紹介

向野(むくの)こうじ屋
 築上郡吉富町大字幸子1-1
 ☎(0979) 23-0322

老舗の手作りみそ「田舎育ち」！
 創業明治四十二年から続く吉富町の「向野(むくの)こうじ屋」では、今も伝統と技術を守りつづけています。「ふせんの手づくりみそ」田舎育ち(こ)は、お漬物の調味料や薬品を使用しておらず、田舎で食べたあじの味をそのままお届けするために厳選された上質米と国産大豆で作られています。
 また、最近では、産・学・官の共同研究による健康甘酒「たからでん」という新商品も手がけています。(数に限りがあります)
 毎日の食卓には是非「味噌汁」をお召し上がりください。胃がん・肝臓がんを抑える働きや動脈硬化の予防や胃の消化機能を高める効果があります。
 味噌は、空気に触れると風味が落ち、品質も悪くなります。なるべく密封容器に移し替えて冷蔵保存してください。
 ■1キログラム 500円(税込み)(地方発送も出来ます)

『京築応援団』 団員募集中！

京築を応援するファンクラブに入いませんか？
 お申し込みは京築地域情報発信サイト
 「京築まるごとナビ」から
<http://www.keichiku.info/>

かんだ港まつり 【荻田町】

◎日時 5月15日(日) 10:00~21:00
◎場所 本港磯浜緑地(イベント)
南港フェリー埠頭(花火大会)
各企業ブースやステージ、各種イベントあり!
《お問い合わせ》荻田町地域振興課
☎093-434-1809

よしとみワッショイ春まつり 【吉富町】

◎日時 5月15日(日) 10:00~
◎場所 山国川河川敷グラウンド
《お問い合わせ》吉富町商工会
☎0979-22-0228

昭和のわだち 【行橋市】

◎日時 4月29日(金)昭和の日
10:00~20:00
◎場所 行橋市美夜古回廊イベント広場
グリーンマップ・竹灯明あり・昭和のおそび。
《お問い合わせ》昭和のわだち実行委員会
☎090-3734-7870(定石)

吉田学軒顕彰祭(昭和まつり) 【みやこ町】

◎日時 4月29日(金)昭和の日
10:00~
◎場所 サングレードみやこ
吉田学軒と昭和にまつわる資料の展示と出店。
《お問い合わせ》吉田学軒顕彰会
☎090-6291-3993(吉武)

志津摩桜まつり 【荻田町】

◎日時 4月1日(金)~4月3日(日)
◎場所 荻田町二崎天神池周辺
幕末の名将小倉藩家老・島村志津摩ゆかりの桜のもとで開催。
地元農産物・荻田町特産品の販売あり。夜はライトアップ。
《お問い合わせ》荻田町農政課
☎093-434-1893

才尾の一本桜祭り 【豊前市】

◎日時 4月2日(土)、3日(日)
◎場所 豊前市才尾 古賀牧場
周防灘を一望する牧場の丘に咲いている桜の木。牧場主の好意でこの期間のみ一般開放。
《お問い合わせ》豊前市総合政策課
☎0979-82-1111

大しだれ桜祭り 【築上町】

◎日時 3月26日(土)、27日(日)
◎場所 上本庄地区天徳寺そば
ステージイベントあり。
《お問い合わせ》築上町観光協会
☎0930-52-0001

生立八幡神幸 【みやこ町】

◎日時 5月13日(金)、14日(土)
◎場所 生立八幡宮
行橋市~みやこ町で唯一残っている神幸祭で、巨大な山笠を担ぐ勇壮な祭り。
《お問い合わせ》みやこ町教育委員会
☎0930-33-3114

八屋低園 【豊前市】

◎日時 4月29日~5月1日
◎場所 豊前市
四郎丸大富神社~八屋地区周辺

宇島低園 【豊前市】

◎日時 5月2日~4日
◎場所 豊前市宇島周辺
《お問い合わせ》豊前市総合政策課
☎0979-82-1111

下検地案 【行橋市】

◎日時 5月3日 15:00~17:00頃
5月4日 15:00~17:00
◎場所 行橋市下検地
王野(おうの)八幡神社とお旅所周辺
《お問い合わせ》行橋市教育委員会文化課
☎0930-25-1111

桜祭り 【築上町】

◎日時 4月上旬
◎場所 岩丸川城井川河口堤防
夜は約600本のソメイヨシノがライトアップ。
《お問い合わせ》築上町観光協会
☎0930-52-0001

千女房桜祭り 【みやこ町】

◎日時 未定
◎場所 みやこ町宮原
推定樹齢約300年といわれるヤマザクラで、福岡県内有数の一本山桜。
《お問い合わせ》みやこ町企画調整課
☎0930-32-2511

湊営農組合菜の花祭り 【築上町】

◎日時 4月3日(日)
◎場所 椎田アグリパーク周辺
7haの田んぼに1500本の菜の花が咲き、1haの菜の花油が5,800本採れます。菜種油を使った料理のふるまいあり。

築上町宇留津営農組合菜の花祭り 【築上町】

◎日時 4月10日(日)
◎場所 宇留津営農組合周辺
《お問い合わせ》築上町産業課
☎0930-56-0300

求菩提山お田植祭 【豊前市】

◎日時 3月29日(火)
9:00~神輿巡行
10:00~岩屋神楽奉納
13:00~お田植祭
◎場所 豊前市 求菩提山国玉神社中宮
《お問い合わせ》豊前市総合政策課
☎0979-82-1111

松尾山お田植え祭り 【上毛町】

◎日時 4月17日(日) 12:00~14:00
◎場所 上毛町松尾山三社神社
※シャトルバスの運行はまだ決定していません。
《お問い合わせ》上毛町企画情報課
☎0979-72-3111

等覚寺松会 【荻田町】

◎日時 4月17日(日) 午後
◎場所 荻田町白山多賀神社
※シャトルバスの運行を御利用下さい。
《お問い合わせ》荻田町生涯学習課文化係
☎093-434-1982

菜の花さくらまつり 【行橋市】

◎日時 3月27日(日) 10:00~14:00
◎場所 今川サイクリング道路
《お問い合わせ》行橋市社会福祉協議会
☎0930-23-1111

第8回菜の花祭り 【行橋市】

◎日時 4月3日(日) 10:00~
◎場所 長尾公民館周辺(行橋市長尾)
菜の花畑での風船飛ばしやスケッチ大会、特産品販売、試食会、抽選会あり。
《お問い合わせ》下崎・長尾・鳥井原営農組合
☎0930-26-2155

みやこ町菖蒲祭り 【みやこ町】

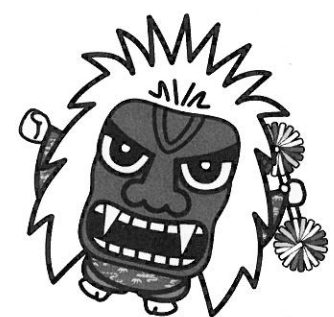
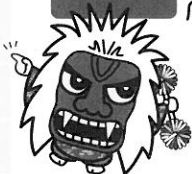
◎日時 6月第2土日(予定)
◎場所 豊津花しょうぶ公園
5,000株、約10万本の花菖蒲咲き、各種出店もあり。
《お問い合わせ》みやこ町教育委員会
☎0930-33-3114

第29回吉富町さつき展 【吉富町】

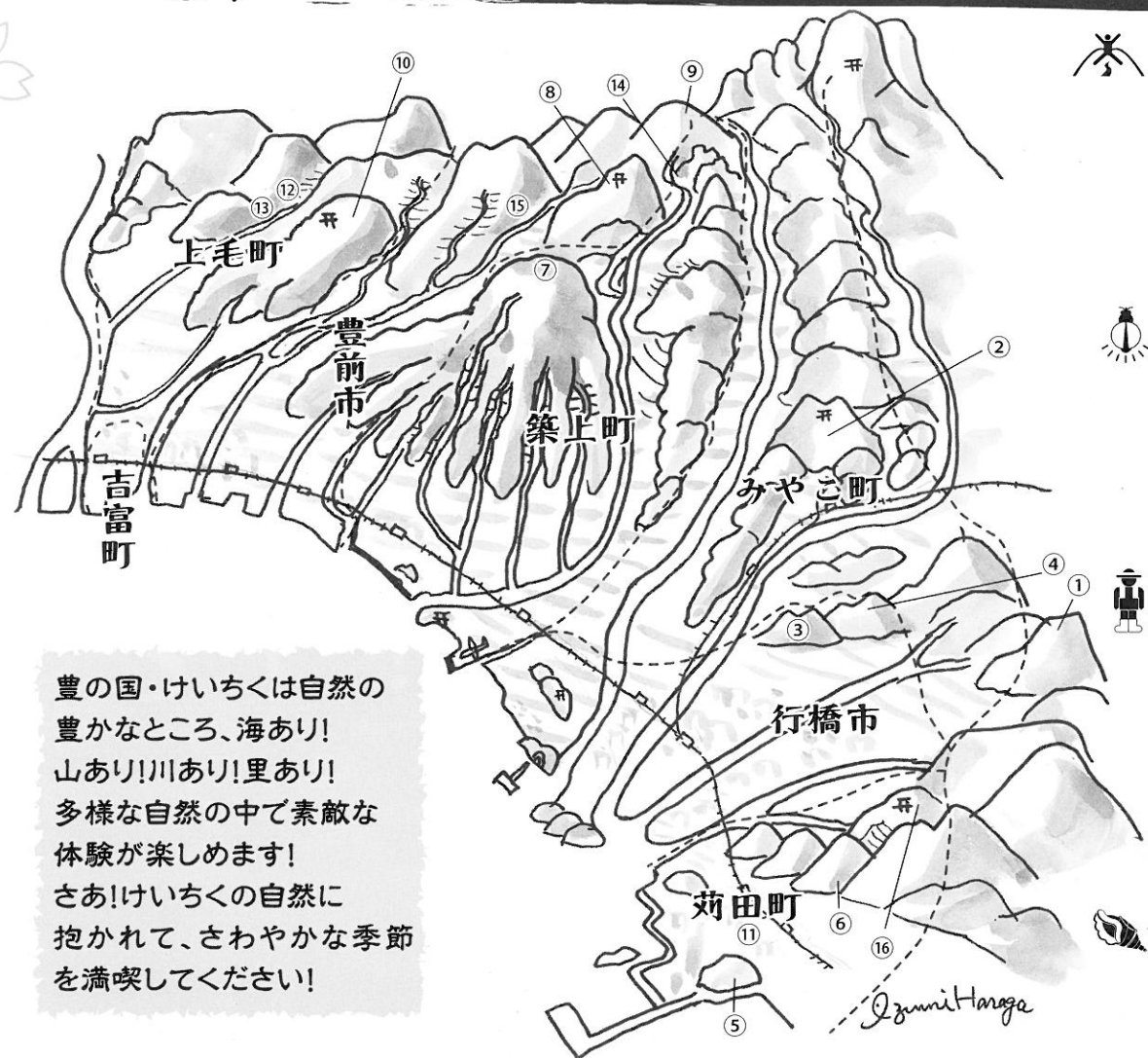
◎日時 5月28日(土)、29日(日) (予定)
◎場所 吉富町体育館
《お問い合わせ》吉富町教育委員会
☎0979-22-1944

けいちく春みっけ

このコーナーでは、
京築地域のイベント
情報をお届けします



知っちゃう?京築 「自然体験学」春編



豊の国・けいちくは自然の
豊かなところ、海あり!
山あり!川あり!里あり!
多様な自然の中で素敵な
体験が楽しめます!
さあ!けいちくの自然に
抱かれて、さわやかな季節
を満喫してください!

【上記のお問い合わせ先一覧】

※荻田町地域振興課~ 093-434-1809、行橋市役所~ 0930-25-1111、みやこ町企画調整課~ 0930-32-2511、築上町産業課~ 0930-56-0300、
豊前市役所~ 0979-82-1111、上毛町企画情報課~ 0979-72-3111
※松会の詳しい情報はイベント欄に掲載しています!

山登り体験 オススメスポット

【みやこ町】①障子ヶ岳②蔵持山
【行橋市】③馬ヶ岳④御所ヶ岳
【荻田町】⑤松山城⑥高城山
【築上町】⑦国見山
【豊前市】⑧求菩提山⑨犬ヶ岳
【上毛町】⑩松尾山
などがあります。

ホタルスポット

ホタルが飛びはじめるのは5月中旬頃
から6月上旬の夜8時から9時まで。風
のない気温・湿度が高めの日が見頃で
す。京築では、ホタルを見ることので
きる自然がたくさん残されています。
【オススメスポット】
【荻田町】⑪荻田町立図書館横の殿川
【上毛町】⑫東上地区、⑬西友枝地区

里山体験

【築上町】⑭しいたけコマ打ち体験
築上町上本庄の山林で小学生親子対
象しいたけコマ打ち体験ができます
~3月19日(土)(予定)
【豊前市】
⑮日本一のアジサイランドを
めざす棚田にアジサイ植栽
体験~3月20日(日)

修験の祭り・松会スポット

【荻田町】⑯等覚寺
【豊前市】⑰求菩提山
【上毛町】⑱松尾山

けいちくの元氣ささえます
等覚寺応援団長
秋山 静美さん



豊の国・けいちくの
春を彩る祭り松会!そ
の中でも唯一「幣切り」
が伝え残され、国の重
要無形民俗文化財に指
定されているのが「等覚寺松会」(荻
田町白川校区等覚寺地区)です。また、
この地区の棚田は、等覚寺の山伏たち
が耕作していたもので、一九九二年に
全国農村景観百選に選ばれています。

「等覚寺応援団」は、一九九二年、
過疎化が進む等覚寺地区を活性化させ
るために、経済的、精神的、文化的に
応援することを目的に発足した任意団
体です。団員は荻田町、行橋市、北九
州市から集まった約八〇名。シルバー
世代中心で、夫婦参加も多い和やかな
会です。一九九八年から第三代目の団
長を務める秋山静美さんは、一九三二
年、等覚寺生まれの等覚寺育ちの七八
歳。橋本坊とよばれる山伏の家の出身



「豊かさの源!ひと!」
シリーズ

京築(けいちく)は、海の幸、山の幸の恵みと修験道
や神楽などの文化が受け継がれた「豊かなく」。
このコーナーでは、「豊かさの源」を支えている「ひ
と」たちを毎回ご紹介していきたいと思ひます。

で、現在は行橋市行事に住みながら、
等覚寺のよさを伝えるために飛び回っ
ています。応援団のモットーは、「等
覚寺を応援する!自らが楽しみなが
ら活動する!子どもたちに伝え残す!」。
四月の松会の祭りのお手伝い、五月は
青龍窟周辺の登山道の草刈り、七月、
十月までは子どもたちのキャンプや荻田町
のイベントへの協力、十一月は等覚寺
の棚田の景観保全のために始めたソバ
の収穫と麦の種まきや試食会、三月は
「等覚寺の四季写真展」と会報誌「等
覚寺の風」の発行など、興味のある活
動に担当を決めて取り組んでいます。
秋山さんが会長になって取り組んだ事
業は、一九九九年に白山多賀神社の入
り口近くにある「南坊」とよばれた廃
屋を借り、団員の力をあわせて整備し
「空の家」と名づけた拠点施設をつく
ったことです。この拠点のおかげでソバ
を収穫してソバを打ち、祭りやコン
サートで訪れた人たちに「山伏流等覚
寺ソバ」をふるまうことができ、二〇
〇〇年から、北九州キャンプ協会が主
催する子ども自然体験キャンプの場に
活用されるなど様々な広がりを生み出
しています。そんな「空の家」は、昨
年から荻田町が町の子どものための教育
の場として再整備し、応援団が管理し
ながら拠点として活用しています。平
尾台の豊かな自然を背景に修験の里な
らではの文化と農と食を活かした等覚
寺応援団が展開する地道な活動は、こ
れからも「等覚寺の山の風」を届けて
くれることでしょう。